



尚綱大学こども教育学部こども教育学科 / 尚綱大学短期大学部幼児教育学科 / 尚綱大学附属こども園
大学・短期大学部と附属こども園の連携した取り組みによる学び

尚綱の保育と教育

－ 領域「言葉」と「表現」を柱とした事例 －

令和6年度学長裁量経費採択

保育内容の領域を複合的・融合的に展開する教育プログラム開発に向けた基盤の構築
－ 附属こども園との連携による試行的実践を通して －

本学では、尚絅大学こども教育学部こども教育学科と尚絅大学短期大学部幼児教育学科、そして尚絅大学附属こども園が連携して、保育と教育を形作っています。今回は子どもの「言葉」と「表現」の育ちをテーマに取り組んだ事例を紹介します。

尚絅の 保育と教育

保育の課題 を共有

附属こども園の保育教諭が考える保育の課題を大学・短大の教員にも共有し、よりよい保育や子どもの育ちを支えるための取り組みを考えていきます。

「保育教諭が取り組む保育の課題とは何か」、「子どもの豊かな言葉や表現を引き出す保育者の援助とはどのようなものか」等について、保育教諭が記録にまとめます。



保育を参観し 一緒に協議

保育の課題を共有したら、同じ敷地内にある利点を活かし、大学・短大教員がこども園の実際の保育を見にいきます！保育アドバイザーを交えて、外から保育を見ることで気づいたことを保育教諭に伝え、保育教諭からの相談を受けて意見を出し合いながら、子ども達の育ちを援助する方法について議論をしていきます。



附属こども園 での園内研修

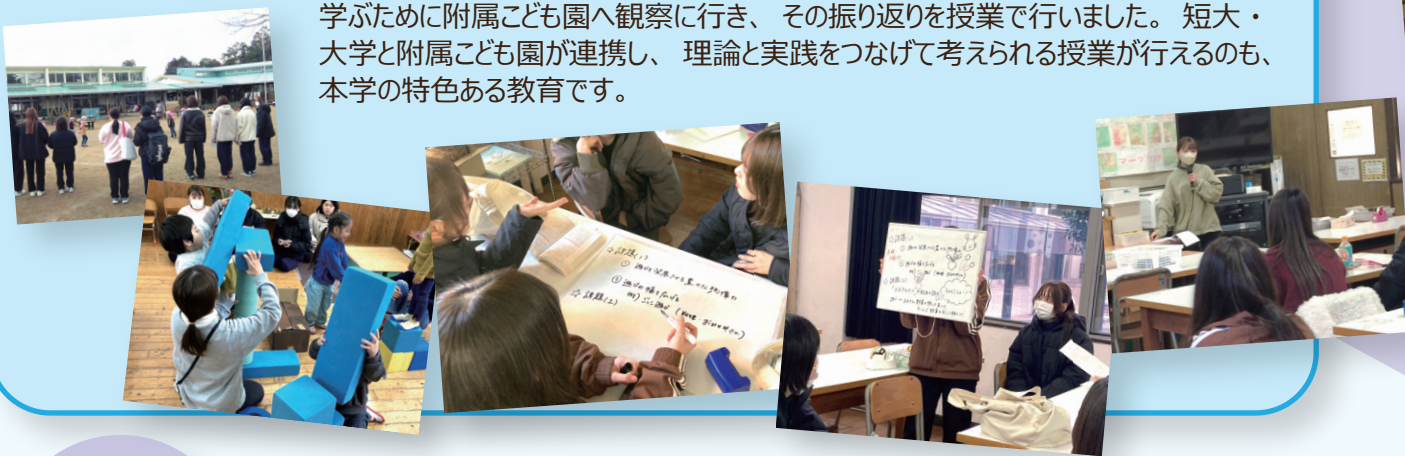
附属こども園では保育の質向上を目指し、定期的に園内で研修を行っています。時にはこども園の教職員だけでなく、大学・短大教員や保育アドバイザーを交えた附属園ならではの研修も！



大学・短大の授業 と附属こども園での 取り組みをつなげる

大学や短大では、保育者を目指す学生が日々勉学に励んでいます。大学や短大での座学と保育現場での実践が結びついていることを学生が実感できるように、演習の一環で附属こども園に学習にでかけることもあります。

例えば、『教職実践演習』の授業（2年生後期）では、『保育の領域「言葉」と「表現」をテーマとして子どもの育ちを理解し、保育者の適切な援助方法を考える』という内容の学習を事前に行いました。その後、実際の子どもの育ちを学ぶために附属こども園へ観察に行き、その振り返りを授業で行いました。短大・大学と附属こども園が連携し、理論と実践をつなげて考えられる授業が行えるのも、本学の特色ある教育です。



連携して得た 学びを子どもへの 保育・教育にかえす

保育や教育は、様々な専門家が集まり、連携して学び合うことでよりよいものになっていきます。そして、教員や保育教諭が共に悩み・考え・試行錯誤をして得た学びは、子どもの育ちを支える質の高い保育につながっていきます。こちらは、子ども達が生き生きと自分たちの「言葉」で「表現」を楽しんでいた附属こども園発表会の様子です。



私たちはこれからも連携しながら、『尚絅の保育と教育』で、
未来を生きる子ども達を育てていきます

ここで紹介した事例以外にも、様々な形で 「大学・短期大学部と附属こども園の連携した取り組みによる学び」は行われています。

■附属こども園実習指導

大学・短期大学部の教員と附属こども園の保育教諭が情報の共有を行いながら、協働して学生への実習指導を行っています。

■リカレント教育

…サマーセミナー・公開シンポジウム・保育実践講演会・保育相談支援講師の派遣 等

学内・外の保育者を対象とした学び直し、「リカレント教育」を短期大学部や子育て研究センター主催で行っており、附属こども園の保育教諭も多く参加しています。

■園内研修（指導計画案指導 等）

大学・短期大学部の教員が附属こども園の園内研修に講師として参加し、専門性を生かした講義や演習を行っています。

■どんぐりルームころころ

附属こども園内にある「どんぐりルームころころ」では大学・短期大学部の教員が講師となって「おもちゃづくり」や「大きな絵本の読み聞かせ」などを行っています。



令和6年度学長裁量経費採択

保育内容の領域を複合的・融合的に展開する教育プログラム開発に向けた基盤の構築
ー附属こども園との連携による試行的実践を通してー

尚綱大学短期大学部幼児教育学科

教授 坂本 健（代表）

教授 増淵 千保美

助教 中ノ子 寿子

尚綱大学こども教育学部こども教育学科

准教授 増田 吹子

保育アドバイザー：平田 洋介 先生（本学非常勤講師）

尚綱大学附属こども園

主幹保育教諭 千代延 久美子

保育教諭 永野 京香



本プロジェクトに関するご相談・お問い合わせ等は skmt@shokei-gakuen.ac.jp（代表者：坂本）までお寄せください

テキスト：中ノ子 寿子 構成：坂本 健・増淵 千保美・中ノ子 寿子 デザイン・制作：坂本 健

尚綱大学こども教育学部こども教育学科
尚綱大学短期大学部幼児教育学科
尚綱大学附属こども園

〒861-8538 菊池郡菊陽町武蔵ヶ丘北2丁目8-1
TEL 096-338-8840